

暴風雪時の対応について

冬期間は、暴風雪による停電や遭難といった災害が発生しています。
気象情報に注意して、暴風雪が予想されるときは外出を避けましょう。

～やむを得ず車で外出するときは～

天気の急変などにより車が立ち往生することを想定して、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認しましょう。



また、運転中に視界不良等で危険を感じたら、無理せず道の駅やコンビニなどで天気の回復を待ちましょう。

～車で動けなくなったときは～

避難できる場所や救助を求められる人家が近くにない場合は、消防(119番)や警察(110番)に通報し、救助を待ってください。



このとき、GPS機能付きの携帯電話等を持っている方は、GPSを有効にしてください。通報を受けたときの位置情報を把握するのに効果的です。



また、室内で救助を待つときは、排気ガスによる一酸化炭素中毒を防ぐためにエンジンは停止しましょう。防寒等でやむを得ずエンジンをかける場合は、排気管出口が雪で埋まらないようこまめに除雪しましょう。

※窓を開けていても、風向や窓の開度によっては安全とはいえません。

【関連情報】

国土交通省北海道開発局

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/jg/bousai/ud49g700000otxc.html>

総務省消防庁

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/bsb/boufusetu.html>

【お問い合わせ先】

石狩北部地区消防事務組合

消防本部警防課

TEL 0133-74-5375